



# アオキ [青木]

5本の樹

常緑 / 低木 / 木本植物 / 在来種



**科名** アオキ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通、雌雄異株

艶（つや）のある葉と赤い実が魅力の常緑低木。雌雄異株のため、赤い実を觀賞するには、雌株とともに雄株を植えるとよく結実する。[ヒヨドリ](#)など実を食べた野鳥により種子が運ばれ、思わぬ場所から芽を出すことがある。乾燥に弱い、寒さ、日陰、潮風に強い丈夫な低木。



## Memo

江戸時代、日本からヨーロッパへ赤い実を付けた雌株だけを持ち出したため翌年から結実しなかった。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■ (花は目立たない)									
果 実		■										■	
紅 葉													
施 肥		(痩せ地でない限り施肥は控える)											
剪 定		■								★★			■
		★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）											


好みの環境		○	●	◎
日当り	陽	○	●	◎
土 壤	乾	○	●	◎
寒 さ	強	○	●	◎
暑 さ	強	○	●	◎
潮 風	強	○	●	◎
	耐 陰			
	耐 湿			
	耐 弱			

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○			○	

**ポイント** 強い日差しと乾燥が苦手。施肥すると徒長しやすいため肥料は控えるとよい。大きな木の下や日陰地でもよく生育する。鬱蒼（うっそう）としてきたら適宜剪定するとよい。

**剪 定** 強剪定を嫌うため、混み合った部分を枝抜きする。表面がコルク状になった太い枝や古い枝を切除し、新しい枝と新旧入れ替えるとみずみずしく維持できる。

**病虫害** 炭そ病(カビの一種)にかかると葉に黒斑が広がる。高温、乾燥、台風などで葉が傷つくと発症しやすい。虫害はアオバハゴロモが発生することがある。幼虫が白い綿状の分泌物で枝を覆う。

呼べる鳥  [イカル](#)・シロハラ・[ツグミ](#)・[オナガ](#)